

2018年度 新宮つばみ保育園決算状況 (単位 円)		
※詳しくは輔仁会ホームページの情報公開よりご覧頂けます		
【 資金収支計算書 】		
事業活動資金収支	保育事業収入	195080,020
	経常経費寄附金収入	92,555
	受取利息配当金収入	67,033
	その他の収入	3,324,362
	事業活動収入計(1)	198,563,970
	人件費支出	130,152,887
	事業費支出	23,234,682
	事務費支出	15,886,404
	支払利息支出	315,000
	その他の支出	2,980,189
	事業活動支出計(2)	172,569,162
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	25,994,808	
施設整備等資金収支	施設整備等収入計(4)	0
	施設整備等支出計(5)	4,716,981
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-4,716,981
その他の活動資金収支	その他の活動収入計(7)	665,000
	その他の活動支出計(8)	19,109,117
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-18,444,117
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	2,833,710	
前期末支払資金残高(11)	23,278,751	
当期末支払資金残高(10)+(11)	26,112,461	
【 貸借対照表 】		
資産	流動資産	33,754,394
	固定資産	275,949,503
資産の合計		309,703,897
負債	流動負債	10,524,113
	固定負債	15,000,000
負債の合計		25,524,113
純資産	基本金	10,000,000
	国庫補助金等特別積立金	116,688,911
	その他の積立金	98,500,000
	次期繰越活動増減差額	59,290,873
負債及び純資産の合計		284,179,784

寄せられた意見・要望(2018年度分)

受付日	申出者	受付内容	解決結果
平成30年7月12日	園児保護者	保育士から「土曜日はなるべくお休みしてほしい」と言われたが、それは園の方針なのかと意見される。また、保護者とのやり取りの中で個人的な事を他人に話すべきではないと指摘される。	土曜日に休んでほしいという意図で発言したのではない事を丁寧に説明し、理解してもらった。個人的な事を話してしまった事を反省し、保護者との会話は軽率な言動を慎む事を約束する。

2019年度職員構成 (8月1日現在44名)	
理事長	大浦 純平
統括次長	大浦まゆみ
事務長	大浦 有平(事務主任兼任)
園長	藤井 由理
本園	
主任	中岡 千晶
副主任	中村 千里
もも1	矢野 省子 今泉 朱香
	大野美智子
もも2	中村 千里 稲田 有希
	天本うらら 山本 亜美
うめ	岡本 理 和田 晴香
	村上 沙希 宿利 晴子
すみれ	島 世李香
れんげ	大神 華織
つくし	佐野 真弓
わらび	土谷 賢吾
フリー	夷 道子 永末 映里
	藤原 順子 日野 純子
	馬場 小純 増丸 伴美
給食室	小椋由香利 桐島 知子
	脇谷 浩美 則本由美子
	徳永まゆみ 石川 藤子
用務	内野 和喜 長野よし子
延長補助	大賀 桃花
分園	
分園主任	中村 絃子 北村 知子
もも	中村 絃子 片岡真理子
	長野美由喜 山口 恵子
うめ	山口 恵子 佐藤 明美
フリー	多良すみ子 山崎 有紀
	神谷 晴子

2019年度父母の会役員	
会長	石川 近衛 (8月9日より)
副会長	大沼 悟 山本 久嗣
会計	板井美由希
運営委員長	高嶋 篤
監査	内匠 瞳 吉江 千晶
顧問	澤田 秀平
クラス委員	
もも1	小川 祐
もも2	占部 鮎美 永留 恵子
うめ	前田真理子 永留 侑紀
すみれ	阿部 浩之 岡田 邦彦
れんげ	菊武 昌子 倉原沙耶香
つくし	西野小百合 松尾 郭史
わらび	矢野あちき

「主任保育士」として

主任保育士 中岡 千晶

私は短大を卒業して以来、二十二年間の「輔仁会」にお世話になっています。千早のつばみ保育園にいる頃の初々しい私を知ってくださっている先生方も、今でも一緒に仕事が出来た事柄は嬉しむこと。当時未熟だった私が、今年度からは主任という立場で仕事をさせて頂くことになりました。今まではクラス担任として直接子どもたちと関わりながら生活し、行事が終る度に達成感を感じる日々でしたが、現在は在籍している全園児の状況を把握し、保護者の方一人一人と繋がることに必死な毎日です。そして、この「新宮つばみ保育園」というチームの職員のみなが意欲的に働くことができる環境を作る事も大きな目標の一つです。

私事ではありますが、私も小学生から高校生(三兄弟)の子育ての真っ最中。思春期の息子との距離の取り方を模索したり、それぞれのケガや病気に向き合いながら忙しい毎日を送っています。朝と夕方のドタバタはきつ



父母の会の充実

副主任保育士 中村 千里

父母の会が発足してから5年目に入りました。毎年父母の会の役員さんには様々な行事で活躍して頂いています。父母の会の設立によって、運動会ではプレートの絵本を頂くことができ、子ども達はとても喜んで頂いています。ボランティア清掃は「いつもお世話になってる保育園の為に何かしたい！」という役員さんの声で始まりました。役員さんからの声掛けで、保護者の皆さんが快く協力してくださり、昨年度も沢山の方と一緒に気持ちの良い汗を流すことが出来ました。ワックス掛けや園庭の側溝の掃除など日頃出来ない所まで綺麗にして貰う事が出来て、子ども達も綺麗保育士も一層過こしやすくなりました。また、昨年度の年長組発表会では、これまで混雑していた観客席の交通整理をしていただいたことで、発表会を見に来られた方の優先席の入れ替えをスムーズに行う事が出来ました。たんぼほの部屋で発表会をするにあたって客席の入れ替えは課題となっていました。父母の会役員さんの協力のおかげで改善され、発表会がより良いものになってきています。毎年子ども達を楽しませてくれる保護者有志の出し物も役員さんを中心に声を掛け合い、お仕事を忙しい中集まって練習して下さい。子ども達達の笑顔の為に！という思いを感じました。現在、役員さんたちの活動は、壁新聞を使って委員の皆さんに公開されるようになり、写真や絵や文字で担当された方のユーモアが見え隠れしています。送迎時に子どもも大人も立ち止まって見えます。役員会の議事録なども掲載されるようになり、父母の会ポストも設置されたことで少しずつ皆さんにとって、イメージしやすい「父母の会」になってきたと思っております。



分園、運動会への取り組み

分園副主任保育士 中村 絃子

新宮つばみ保育園に分園ができて6年目になります。一昨年度分園には「運動会」という行事はありませんでしたが、昨年からは本園と一緒に運動会を行うようになり、分園の運動会参加を希望する声は、以前からあったので、分園のみならず運動会の参加を喜びました。普段の子ども達の様子や遊びを本園の年少クラスの保育士と伝え合い、どんなものだったか親子で楽しめるかを話し、本園と分園の同じ年齢の子ども同士で一緒に競技に参加できるよう準備を進めていきました。運動会に向けて歌ったり、踊ったりして日々の保育にあそびとして取り入れ、保護者の方にもお迎えの時に一緒に踊ってもらうなどして練習しました。また、運動会が行われる新宮東小学校のグラウンドへワゴン車に乗っていき、本園の年長さんと一



緒に体操をしたり、かけっこをしたりもしました。当日は、親子で一緒に楽しむ子供もいれば、大勢のお客さんの前で泣いたり、保護者の方から離れられない子もいましたが、「楽しかったです！」という感想がたくさん聞かれました。また、「分園」としてチームを作り「クラス対抗100秒縄跳び」と「チーム対抗大人リレー」の保護者競技にも出場しました。全体の人数が少なくほとんどの保護者の方に参加して頂き、全員で力を合わせる事が出来たと思います。年長さんの競技を見て「年長さんになつたらあんなことを見たいな」「来年はあんなふうになるのかな」と期待を膨らませながら、運動会を観ていただけました。うめぐみさん(2歳児)は来年度本園に移行するので、年長さん(3・4・5歳児)の姿を見てもらえる良い機会になりました。今年も十月に運動会が行われます。分園と本園みんなで楽しい運動会になるよう計画していきたいと思っております。

トピックス

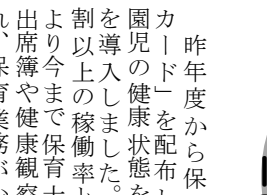
歌のコンサート



ピアノリストをされている保護者の方とソプラノ歌手の方が来て下さいました。子どもたちはプロのピアノ演奏と迫力のある歌声を聴き圧倒されてしまいました。そして素敵なドレス姿には魅了され、「綺麗だった」「上手だった」と聞き入っていました。演目もオペラの本場であるイタリアやドイツの曲だけでなく、子ども達に馴染みのあるドレミのうたなどを歌って下さり、子ども達も一緒に歌い楽しそうでした。なかなか聞く事の出来ない貴重な本物の音楽を体験させていただきました。

私たち保育士もクラブ活動としてコーラスをし、集いの時などに時々披露しています。子ども達喜んで聞いてくれる姿を見ると、嬉しむと共にやりがいを感じます。子ども達に綺麗な歌声を聴かせたり、一緒に歌うことで歌の楽しさを伝

ICT化



昨年度から保護者の皆さんに「QRカード」を配布し、登降園の際に時間や園児の健康状態を入力して頂くシステムを導入しました。皆様のご協力により9割以上の稼働率となっております。これにより今まで保育士が手作業で行っていた出席簿や健康観察表の集計がデータ化され、保育業務が少し簡素化されました。書類なども徐々にパソコンでの作業に移行し効率化を進めています。

まだまだ手探り段階で、機械の不具合に対応できず、保護者の皆さんにご迷惑をおかけしてしまっているかと思っております。しかし、保育士の仕事の一つである「事務作業」に時間や労力をかけず、その分子ども達と接する時間が増える事を何より嬉しむと思っております。(中岡千晶)

みんなの おじいちゃん・おばあちゃん

新宮つばみ保育園には用務員の方がい



ます。子どもたちにとつては保育園のおじいちゃん・おばあちゃんのような存在でもあります。毎朝駐車場の旗を持って交通整理をして下さっている内野さん。みんなの安全を守るだけではなく、保育園内のあちこちで修理・修繕をしてくださっています。電球が切れていると子ども達は「内野さんと言わなきゃ！」と、誰に知らせたらいいかわかりません。園内のこまかいところまできれいにし下される長野さん。花の水やりをしたり、子ども達の靴箱をきれいにするなど、快適で清潔な環境の中で過ごせるようにして下さっています。子ども達やシャワーを浴びた後、「体拭いて」と長野さんに甘え、保育士より長野さんの前に長い列ができていました。